

令和5(2023)年12月吉日

## ピアメディエーション学会 令和5年度 第1回研究会開催のご案内

一般社団法人ピアメディエーション学会 会長 水野修次郎

第1回の研究会を開催できますことをうれしく思います。今回の主題である〈修復的〉アプローチは新しい視点を導入するヒントになると信じています。21世紀になり、新しい希望が生まれて平和な社会が実現すると予想していたのに、世界は暴力的になり闘争が増しているように思えます。人間に一番大切なものは信頼できる関係性です。この関係性の修復は、加害者や被害者も含めてすべての人にとって責任があります。ピアメディエーションの導入によって学校・社会・職場すべてに人間関係への信頼性を増すことは、日本でも、世界でも実証されています。ピアメディエーション学会は、ピアメディエーションの知識、スキル、態度をよく深く学ぶことによってより住みやすい社会を実現していきたいという高い理念を抱いて活動を続けています。参加していただいた人たちの力を結集して、いじめ防止だけでなく世界での悲惨な無駄な争いごとを防止するために努力を続けましょう。ピアメディエーション学会は、理念だけでなく、そのための方法やスキルをエビデンスという目的をもっている学術団体です。

今回は、竹原幸太先生と池島徳大先生にご発表いただきます。今回の研究会で、修復的な正義を学び、その応用実践を話し合うことに大きな意義を感じています。

日 時：令和6(2024)年1月21日(日) 午後1時～午後5時

会 場：四天王寺大学 あべのハルカスサテライトキャンパス

〒545-6023 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべのハルカス 23階

形 式：ハイブリッド方式(対面とオンライン)

参加費：学 会 員：無料

一般参加者：2,000円

スケジュール：

12：30 開場

13：00 開会・挨拶 水野修次郎会長

13：10 講演Ⅰ・質疑応答 竹原幸太さん

14：40 休憩

14：55 講演Ⅱ・質疑応答 池島徳大さん

16：25 休憩

16：35 全体討論

「いかにメディエーション教育を継続・発展させていくのか？」など

16：55 閉会の挨拶

※時間は前後することがあります。ご了解ください。

## 【研究会の内容】

東京都立大学教育学研究室的竹原幸太先生と、本学会理事（前兵庫教育大学大学院特任教授）の池島徳大先生のお二人をお招きし、「いかにメディエーション教育を継続・発展させていくのか？」をテーマに、それぞれのお立場からお話をさせていただきます。

### (1)いかにメディエーション教育を継続・発展させていくのか？

—先進事例に注目して—

講師：竹原幸太さん 東京都立大学准教授 博士(文学)

早稲田大学大学院文学研究科教育学専攻博士課程取得退学

報告目的として、生徒間トラブルを生徒同士で解決していく国内外の先進事例に注目し、実践を継続する要素を検討し、特にアメリカにおける修復的实践から得た知見や、先駆的实践から得た教訓をお話されます。ピア・メディエーション実践が行われていた大阪府立茨田高等学校の視察や、今は亡き津田（弁護士）先生との対話を通して学んだことについてもお話される予定です。

### (2) 理論と実践の融合を目指すピア・メディエーションプログラムの開発

—「集団や社会の形成者としての視点」を働かす「特別活動」の目標に着目して—

講師：池島徳大さん ピアメディエーション学会理事 博士(学校教育学)

兵庫教育大学連合大学院学校教育学研究科博士課程満期退学

これまで深めてきたいじめに関する学校教育臨床研究を整理し、「いじめ未然防止開発モデル」として提示します。骨子は、次の3つです。

①サークル・タイム (circle time) の学級への導入。

②ピア・サポートの一環として「ピア・メディエーション (Peer Mediation)」の方法を導入。

③修復的アプローチ (Restorative Approach) の導入。

### ◎司会進行・質疑応答：

池田真茶さん 学会認定ピアメディエーター

シヴィル・プロネット関西 PM 推進プロジェクトチームリーダー

元なにわ橋法律事務所勤務。故津田弁護士の下でピアメディエーション(PM)を学び、茨田高校においてコミュニケーションコース1期生に「PMⅡ」の授業を行い、教員に授業プランを提供してきました。その後、PMクラブ卒業生の学びの場としてPM勉強会を創設し、後進の指導にあたっています。現在も大阪府下の学校においてPMをベースにした授業を行い、普及活動にも尽力しています。

### 《お詫び》

学会事務局長の中村光男です。この度は、11月に開催する予定をしておりました研究会が、私の企画力の無さで開催できず、ご関係の皆さんにご心配、ご迷惑をおかけして申し訳ございませんでした。お詫びいたしますとともに、今後、本学会ではこのようなことがないようにいたしますので、これからもよろしく願いいたします。

## 【発表概要・参考資料】

いかにメディエーション教育を継続・発展させていくのか？－先進事例に注目して

竹原幸太（東京都立大学）

問題関心（自己紹介）：立ち直り・甦りの教育学

- ・ 青少年問題「対策」ではなく、問題克服過程を「教育」実践に変換している実践を研究
- ・ 青少年の発達課題を「問題」化して、ラベリングしがちな生徒指導を転換するには？
- ・ 「対立・問題」の克服過程は、自分を作り直していく市民性の発達過程ではないか？
- ・ 拙著『失敗してもいいんだよ－子ども文化と少年司法』（本の泉社、2017）、『教育と修復的正義－学校における修復的实践へ』（成文堂、2018）で問題提起

→修復的正義・実践、ジャスト・コミュニティ、メディエーション教育を焦点化

報告概要－いま、なぜメディエーション教育なのか？いかに継続的に実践できるか？

### 1. 課題設定－18 歳成年時代と子ども法制の新展開

- ・ 18 歳成年の幕開け、こども基本法（6 月制定、2023 年 4 月施行）、生徒指導提要改訂（12 月）で、主権者たる子どもの意見表明、参加の権利を強調、子ども法制は転換期
- ・ 改訂版生徒指導提要、子どもの発達支援や市民性・人権を基軸に PBIS に類似する構造を示しつつ、いじめ等の未然予防教育に生徒同士のトラブル解決、調停法へ言及(p. 98-99)
- ・ 修復的实践、メディエーション教育の実践例とその課題等を抽出する必要性

報告目的－新たな生徒指導実践を実質化する先進事例に学ぶ必要性。本報告では生徒間ト

ラブルを生徒同士で解決していく国内外の先進事例に注目、実践を継続する要素を検討

### 2. 先駆的実践の教訓とは？

#### ①ミネソタ州教育局の修復的実践の教訓

- ・ 1997 年州レベルで学校全体の修復的実践(whole-school restorative interventions)導入
- ・ 2000 年代初頭、州予算を活用して IIRP（修復的実践のための国際組織）の研修を奨励・試験的実践→予算措置終了後、実践が継続する学校と終了する学校＝教師研修を予算化
- ・ N. リーゼンバーグの総括－学校外の専門家依存の実践では継続しない、教師研修では管理職、担任等、どの層をターゲットにして、いかに研修内容を学内で共有するか？ →2014 年連邦ゼロトレランス見直し宣言後、教育省では代替指導の一つに修復的実践

#### ②ニューヨーク州のジャスト・コミュニティ（Just Community approach）の教訓

- ・ 1970～80 年代にスクールデモクラシーとして、高校内のオルタナティブスクールで実践
- ・ スカースデール高校、ブロンクス地区のセオドアルズベルト高校、ブロンクス科学高校での実践、唯一、スカースデールのみ継続(ルーズベルト高校は教育政策に翻弄され閉校)
- ・ NY の JC 総括－教育行政関係者の理解・支持の有無

#### ③茨田高校の PM の教訓－津田弁護士との対話から学んだこと

- ・ 2006 年試験的導入・PM クラブ→2010 年コミュニケーションコース→府内 PM 教師研修
- ・ 国際比較的教訓－外部支援から教員によるノウハウ構築・発達支援も教育政策に翻弄？

### 3. まとめ：全体討議に向けて－実践を継続していく要素とは？

### 【1月21日研究会申込みフォームについて】

\*研究会申込の皆様へ\*

学 会 員：無料

一般参加：2,000 円

新規入会：7,000 円（入会金 2,000 円+年会費 5,000 円(申込日～R6.7.31)）

※新規入会の方は研究会の参加費は無料となります。

一般の方：今後の研究会も1回参加ごとに2,000円をお振込みください。

※申込みフォーム先

<https://ws.formzu.net/dist/S67077509/>



※お振込みは、開催3日前までにお済ませいただきますようお願いいたします。

### 【更新申込みフォームについて】

\*更新の皆様へ\*

年会費更新料：5,000 円（令和5年度：R5.8.1～R6.7.31）

※更新申込みフォーム先

<https://ws.formzu.net/dist/S42974996/>



※前年度までの会費が未納の方は5,000円×年数を合わせてお振込み願います。

（未納の有無で不安な方は、事務局へ直接お問合せください。）

お手数ですが、ご協力よろしく願います。

### 【新規入会申込みフォームについて】

\*ピアメディエーション学会へ新規入会ご希望の皆様へ\*

こちらから入会手続きをお願いいたします。

※ピアメディエーション学会（令和5年度：申込日～R6.7.31）

入会金：2,000 円

年会費：5,000 円

手続きが完了した時点で研究会の参加費は無料となります

※新規入会申込みフォーム先

<https://ws.formzu.net/dist/S641574026/>



### 【お問合せ先】

ピアメディエーション学会

事務局長 中村光男（芦屋大学）

T E L 090-1595-6206

メール [jimu@peermediation.info](mailto:jimu@peermediation.info)